



令和元年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社 サン・ライフホールディング
 代表者名 代表取締役社長 比企 武
 (JASDAQ・コード番号 7040)
 問合せ先 取締役経営企画部長 佐野 秀一
 (TEL 0463-22-1233)

子会社の現物配当による孫会社の異動に関するお知らせ

株式会社サン・ライフホールディング（代表取締役社長：比企 武、以下「当社」といいます。）の完全子会社である株式会社サン・ライフ（代表取締役社長：比企 武、以下「サン・ライフ」といいます。）は、令和元年 11 月 8 日開催の取締役会及び臨時株主総会において、サン・ライフが保有する株式会社サン・ライフ・ファミリー（代表取締役：大須賀 孝雄、以下「サン・ライフF」といいます。）の全株式を当社へ現物配当することを決議いたしました。これにより、当社はサン・ライフFの全株式を直接保有することとなり、孫会社の異動が生じますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 現物配当（孫会社の異動）の目的

当社は、平成 30 年 10 月 1 日の株式移転による持株会社化以来、グループ各社の採算性と事業責任の明確化を図ることで、グループガバナンスを強化しつつ、更なる企業価値の向上を目指しております。

今般、サン・ライフが保有するサン・ライフFの全株式を、サン・ライフから現物配当により当社が取得し、サン・ライフFを当社直接保有の完全子会社といたします。これにより、保険事業を当社グループが提供する「トータルサポート事業」の中核事業の一つと位置付け、お客様の多様なニーズに迅速かつ果断にお応えしてまいります。

2. 異動の方法

サン・ライフは、利益剰余金を原資として、剰余金の配当（現物配当）を実施します。

(1) 配当財産の種類及び帳簿価格の総額

当社に対する配当財産の種類は、金銭以外の財産（以下に掲げる普通株式）であり、直前の帳簿価額の総額は、120,000,000 円であります。

会社名	株数	持株比率	帳簿価額
株式会社サン・ライフ・ファミリー	2,400 株	100%	120,000,000 円

(2) 株主に対する配当財産の割当てに関する事項

現物配当の効力発生日時点において全てのサン・ライフFの発行済株式を有する当社に対して、配当財産の全てを割り当てます。

(3) 当該剰余金の配当がその効力を生じる日

2019 年 11 月 8 日（金）

3. 現物配当を行う会社（サン・ライフ）の概要

(1)	名 称	株式会社サン・ライフ		
(2)	所 在 地	神奈川県平塚市馬入本町 13 番 11 号		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 比企 武		
(4)	事 業 内 容	冠婚葬祭業、介護事業		
(5)	資 本 金	100 百万円		
(6)	設 立 年 月 日	昭和 45 年 12 月 10 日		
(7)	純 資 産	4,062 百万円 (平成 31 年 3 月 31 日現在)		
(8)	総 資 産	23,183 百万円 (平成 31 年 3 月 31 日現在)		
(9)	大株主及び持株比率 (平成 31 年 3 月 31 日現在)	氏名	所有株式数 (千株)	所有比率 (%)
		株式会社サン・ライフホールディング	6,820	100
(10)	上場会社と当該会社との間の関係	当社の連結子会社 (完全子会社) であります。		

4. 異動する孫会社 (サン・ライフF) の概要

(1)	名 称	株式会社サン・ライフ・ファミリー		
(2)	所 在 地	神奈川県平塚市馬入本町 13 番 11 号		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 大須賀 孝雄		
(4)	事 業 内 容	保険業		
(5)	資 本 金	120 百万円		
(6)	設 立 年 月 日	平成 20 年 11 月 20 日		
(7)	大株主及び持株比率 (平成 31 年 3 月 31 日現在)	氏名	所有株式数 (株)	所有比率 (%)
		株式会社サン・ライフ	2,400	100
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	当社の連結子会社 (孫会社) であります。		

5. 日 程

(1)	当社取締役会決議日	令和元年 11 月 8 日
(2)	サン・ライフ取締役会決議日	令和元年 11 月 8 日
(3)	サン・ライフ臨時株主総会	令和元年 11 月 8 日
(4)	効力発生日	令和元年 11 月 8 日

6. 今後の見通し

本件は、当社グループ内の取引であり、当社及び連結の純資産に変更を生じさせるものではなく、業績に与える影響はございません。

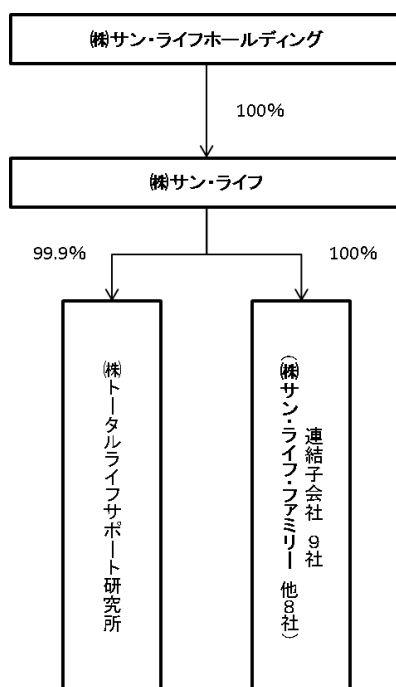
以上

【参考1】 当期連結業績予想（令和元年5月9日公表分）及び前期連結実績（単位：百万円）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (令和2年3月期)	12,600	1,100	1,150	620
前期連結実績 (平成31年3月期)	11,864	1,025	1,091	740

【参考2】

〈現在のグループ体制〉（2019年11月8日時点）



〈本件実施後のグループ体制〉

